



森林の花

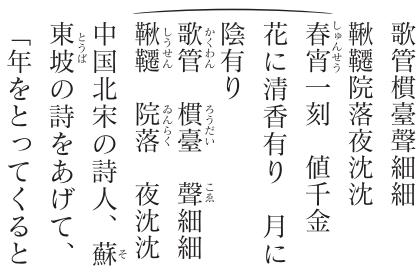
二十一世紀の森づくりシリーズ 86



2月の木の花はウメです。
早春の訪れを感じさせる花
だと思います。

白梅のうめこそ早春
風のない穏やかな晴れの日
の夕暮れ、仄かな梅の香りの
中で、佐谷仲島などの山道を
散歩する時ほど幸せを感じ
ときはないと思います。

個人のことですが、じき父が
花に清香月有陰
春宵一刻 値千金
花に清香有り 月に
陰有り
春宵一刻 値千金
花有清香月有陰
歌管 檜臺 聲細細
鞞韃院落 夜沈沈
中国北宋の詩人、蘇東坡の詩をあげて、
「年をとつてくると



私も、その頃の父の年齢に
近づいたせいか、同感です。
花の色は白・ピンク・赤に
大別され、そのほか中間色が
多数あります。

特に赤色が目に鮮やかな、
鹿児島紅という品種は、春の
苗物屋で盆栽仕立てとして売ら
れているのをよく目にします。

まだ寒い季節に凜として咲
く梅の素晴らしい春の花
本においては文句なく春の花
としての地位を保ち続けてい
ます。

2月はほかに蝶梅などの花
も咲き始め、花に埋まる春本
番の3月を予感させます。

次回はモモの花です。
(自然教育林事務局長)

珍しい木・想い出の木・不
思議な木・植物好き・花好き
など、木にまつわるおもしろ
い話を教えてください。

▼連絡先 歴史民俗資料館
☎ 932-6312



須恵パークリングエリアに眠る遺跡

昨年末、九州自動車道の須恵パークリングエリアにおいてスマートインターチェンジ社会実験が始まりました。

インターがある場所には一の浦遺跡という遺跡がありました。この遺跡は、昭和45(1970)年、九州自動車道を建設する際に福岡県教育委員会が発掘調査を行いました。500メートルほど北側に位置する篠堀遺跡も同じ時期に調査を行なっています。

昭和52年に福岡県教育委員会が昭和52年に福岡県教育委員会が設置されました。500メートルほど北側に位置する篠堀遺跡も同じ時期に調査を行なっています。

2005年(1975)年には旅石八幡宮付近を町教育委員会が発掘調査を行い、甕棺墓(弥生時代における北部九州の代表的な埋葬の形式)が見つかりました。

写真の甕棺はこのとき出土したものです。旅石の丘陵の上には弥生時代から奈良時代にかけて集落がありました。「須恵パークリングエリア」の下には昔の人々の生活の跡が今も眠っています。(啓)

一の浦遺跡は弥生時代および古墳時代から奈良時代にかけて(約1,200~1,300年前)の堅穴集落跡です。古墳時代後期(約1,200~1,400年前)の堅穴式住居跡や掘立柱の住居跡が見つかりました。また、篠堀遺跡は堅穴住居跡がみつかり、弥生時代中期(約2,000年前)の集落跡であつたと推定されています。昭和50(1975)年には旅石八幡宮付近を町教育委員会が発掘調査を行い、甕棺墓(弥生時代における北部九州の代表的な埋葬の形式)が見つかりました。

写真の甕棺はこのとき出土したものです。旅石の丘陵の上には弥生時代から奈良時代にかけて集落がありました。「須恵パークリングエリア」の下には昔の人々の生活の跡が今も眠っています。(啓)

考古学(5)



堆肥生産組合が優良賞を受賞

須恵町堆肥センターを運営

する、須恵町堆肥生産組合(大
場仁組合長)が、第3回ふく

おか良質堆肥コンクール(財
団法人福岡県畜産協会主催)
の堆肥センターの部で、優良
賞を受賞しました。

このコンクールは、県内の
堆肥づくりの品質向上を目的
に行われているものです。堆
肥センターの部、大家畜の部、
中小家畜の部の各部で競われ

ました。

同センターは、本町の畜産
農家の経営規模拡大などによ
る、畜産排泄物の適正な処理
と堆肥化の促進などを目的と
して、昭和63年に竣工し運営
されています。

この表彰式が、12月3日に開
催された「草づくり・堆肥
づくり・土づくり」シンポジ
ウム(福岡県主催)の席上で
行われ、表彰状と記念品が贈
られました。

大場組合長は、「この堆肥は、
現在は主に地元農家の野菜づ
くりに利用されています。小

さされました。
この表彰式が、12月3日に開
催された「草づくり・堆肥
づくり・土づくり」シンポジ
ウム(福岡県主催)の席上で
行われ、表彰状と記念品が贈
られました。

大場組合長は、「この堆肥は、
現在は主に地元農家の野菜づ
くりに利用されています。小

さされました。
この表彰式が、12月3日に開
催された「草づくり・堆肥
づくり・土づくり」シンポジ
ウム(福岡県主催)の席上で
行われ、表彰状と記念品が贈
られました。

話されていました。

▼問合せ先 役場産業振興課
☎ 932-1151

原野武広さんが善行表彰を受賞

原野武広さん(新原区・60歳)
が、青少年育成の功労者として、(社)日本善行会から
善行表彰を受けました。

これは同会が、長年にわたり善行精神の普及や善行の実践活動に努めてきた人を対象に、表彰を行なっているもの
です。原野さんは、青少年指

導育成により明るい町づくりに貢献されたとして表彰され
ました。今回の表彰は、福岡支部から団体1組と個人18人の人たちが受賞されました。

この伝達式が、12月4日(土)
に行われ原野さんに表彰状と記念品が贈られました。

自然教育林審議会が間伐を学習

須恵町自然教育林審議会(吉

松輝会長)が、11月25日(木)
と26日(金)に森林間伐についての体験学習に参加しました。

これは、長崎県北松浦半島とその周辺の島々、2市8町1村で組織する「松浦体験型旅行協議会」を訪ねたものです。

協議会では、「ほんなんもん体験」と題して、農林業体験や漁業体験、農村民家ステイ体験など74のプログラムを準備して、本町の人権擁護委員さんが人権

体験教室を行なっています。
体験学習に参加した会員は、今
回の森林間伐体験で、間伐が

人工林の育成や自然保護にとつて
いかに大切かを学びました。
今後の須恵町の自然教育林推

進のための、貴重な体験をし
ました」と話されていました。



園児たちがまもる君と一緒に人権学習会

人権啓発須恵南幼稚園訪問(福

岡法務局主催)が、12月2日(木)
に須恵南幼稚園で開催されました。

これは、12月4日から10日の
間に須恵南幼稚園で開催されました。

また、同月4日(土)には人権週間に伴うもので、同法務局職員による人権イメージキャラクター「人KЕНまる君」と、多くの人たちが人権の大切さについて学びました。



启発寸劇を行なつたものです。
園児たちは、まもる君の登場に大喜びして劇の後は、握手や記念撮影をしました。

また、同月4日(土)には人権週間に伴うもので、同法務局職員による人権イメージキャラクター「人KЕНまる君」と、多くの人たちが人権の大切さについて学びました。